



地域と学校のかかわりの継続や 開始のための工夫を集めよう！



分科会No. 5

2月12日(土) 10:00~12:00

会場またはオンライン参加

○会場: 飯田橋セントラルプラザ12階

○オンライン: Zoom参加

紹介する事例

- 日野市・日野市社会福祉協議会・日野青年会議所、都立日野台高校が連携し実現した「ひのミラ」の取り組みの仕掛け
(学校内の視点・学校外の視点から)
- 学校と地域が連携して行うボランティア体験学習を継続する仕組みを支援するNPO法人VCASから、長く続けるための仕掛け
- 狛江市市民活動支援センターから学校や地域に、動画作成などで自らアプローチし、活動につなげた事例とその仕掛け



こんな方におすすめ

学校との新たな関わりや
今ある活動の継続を考えて、
自分の引き出しを増やしたい方

当日は、参加者の皆さんが行っている工夫
なども共有します。スマートフォンなどで入
力していただく予定です。



宮崎 雅也 さん
日野市社会福祉協議会
日野青年会議所OB
顔と顔の見える、ゆるやかな社会連携
プラットフォームづくりに取り組む。



佐々木 宏 さん
東京都立総合芸術高等学校
2012年から9年間日野市の高校に勤務
しながら、日野市、日野青年会議所と
一緒に、生徒が自ら地域社会に出て学
ぶ幾つかの教育プログラムをつくり、
学校教育に実装する取り組みを行う。



田丸 精彦 さん
NPO法人VCAS理事長
元都立高校教員
都内の中学・高校にて、学校
と地域をつなぐ活動をする。



白石 珠美 さん
狛江市市民活動支援センター
学校を中心とした地域づくり
の市民活動に取り組む。

■ 日時・会場・参加費

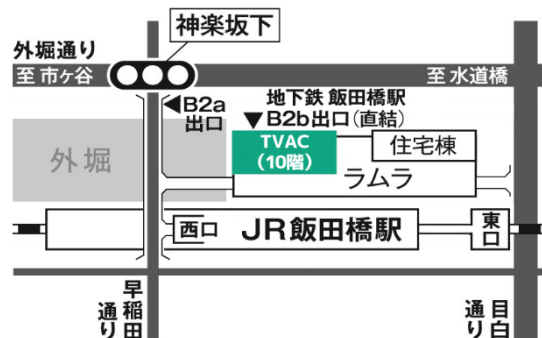
- 分科会名: **地域と学校のかかわりの継続や開始のための工夫を集めよう!**
- 日 時: **2022年2月12日(土)10:00~12:00**
- 参加方法: **飯田橋セントラルプラザ12階・オンライン(Zoom)**
- 定 員: **会場 15人、オンライン 20人**



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2022 について

「分科会**5:地域と学校のかかわりの継続や開始のための工夫を集めよう!**」はく市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2022の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「みんなで考える。だから、オモシロイ。」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2022年2月11日(金祝)~13日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 *高校生以下または、18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2022 実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口
- 特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>
- Twitter 「@voluntaryforum」
- Instagram 「@voluntaryforum」
- Facebook 「@voluntaryforumtokyo (市民社会をつくるボランティアフォーラム tokyo)」



■ 参加申し込み方法

- 「分科会**5:地域と学校のかかわりの継続や開始のための工夫を集めよう!**」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



.....
[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 榎本・色部・上原・熊谷
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <http://www.tvac.or.jp/vf/>
*特設サイトからお申込できます